

各 位

会 社 名 株式会社 銀座山形屋
 代表者名 代表取締役社長 山形 政弘
 (JASDAQ・コード番号8215)
 問合せ先 取締役管理本部長 豊田 眞吾
 電話番号 03-3545-4731

平成 20 年 3 月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月16日の中間決算発表時に公表しました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,200	100	150	170
今回修正発表 (B)	6,225	78	128	68
増減額 (B - A)	25	22	22	102
増減率 (%)	0.4	22.0	14.7	60.0
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	6,602	286	325	229

2. 平成 20 年 3 月期通期個別業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	380	25	92	92
今回修正発表 (B)	383	29	124	123
増減額 (B - A)	3	4	32	31
増減率 (%)	0.8	16.0	34.8	33.7
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	368	36	138	125

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高については、秋冬物の注文紳士服が堅調に推移したことにより前回予想を上回る見通しです。

利益面につきましては、営業利益及び経常利益は売上高の増加に伴う売上総利益の増加がありました。それ以上の諸経費の増加により前回予想を下回る見通しです。当期純利益は閉店店舗に係る諸費用 45 百万円及び減損損失 26 百万円、投資有価証券評価損 15 百万円等の特別損失の計上により前回予想を下回る見通しです。

(2) 個別業績

売上高については、グループ内の人事異動に伴うグループ子会社からの役務収益が増加したことにより前回予想を上回る見通しです。

利益面では、経常利益は受取配当金等の増加により、当期純利益は子会社引当金の計上 32 百万円及び投資有価証券評価損 15 百万円等の特別損失の計上がありました。連結納税制度の適用による子会社からの法人税の受入により、前回予想を上回る見通しです。

業績予想に関する留意事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上